

平成22年度新規事業

No	事業名	課名	事業費	事業内容
1	大分市オースチン市姉妹都市提携20周年記念事業	文化国際課	5,910	20周年記念行事として、大分市オースチン市姉妹都市青少年フォーラム、オースチン村の開設、オースチン市親善訪問団受入、市民友好の翼などのイベントや交流行事を実施する。
2	(仮称)九州ダービーマッチ推進事業	文化国際課	2,524	九州内で5つのJ2リーグチームが戦うこととなることから、ホームタウンである各都市が協力し相互の観客動員数増を図るため、地域のPRやJ2の面白さをアピールする企画展開を図る。
3	電動アシスト自転車購入事業	管財課	1,500	地球環境保全の取り組みとして、本庁、支所等近郊へ出る場合に、公用車を利用せず、積極的に電動アシスト自転車を利用するために、電動アシスト自転車を15台購入し、本庁・支所等に配置する。
4	頑張る集落たすく隊事業	市民協働推進課	998	過疎化の著しい集落（70歳以上人口が50%以上）に住む市民が元気で安心して暮らせるよう、近隣自治区等団体による集落支援の取組みを促進する。共同作業（草刈、水路清掃、インフラ整備、祭りの支援等）を行った場合、年2回を限度に上限6万円を助成する。
5	人権に関する市民意識調査事業	人権・同和対策課	3,370	同和問題をはじめとする人権問題が未だ解消されていないことから、人権に関する市民意識調査を実施し、今後の人権・同和対策をより効果的に推進していく。
6	病児・病後児保育施設感染症対策事業費補助金	子育て支援課	14,433	病児・病後児保育施設に対し、感染症の二次感染対策用備品の購入費を助成する。
7	認定こども園整備事業	子育て支援課	145,373	安心こども基金を活用し、幼保連携型の認定こども園を整備する事業者に対し、その整備費用を助成する。（よい子の森保育園・佐賀園幼稚園）
8	(仮称) のつはるこども園建設事業	子育て支援課 学校施設課	230,000	野津原地区に幼保連携のこども園を建設する。
9	重度障がい者入院時コミュニケーション支援費	障害福祉課	1,500	入院している重度の障がい者が、医師や看護師と意思疎通が十分に図れない場合、ヘルパーをコミュニケーション支援員として派遣し、円滑な診療行為等が行えるよう支援する。
10	精神障がい者通所施設等利用者交通費助成事業	障害福祉課	3,600	市内に居住する精神障がい者が精神障がい者通所施設等に公共交通機関（バス・JR）を利用して通所する場合に、その交通費の一部を助成する。
11	地域自殺対策緊急強化事業	健康課	4,240	現下の厳しい経済情勢を踏まえ、追い込まれた人に対するセーフティネットとして、自殺の危険性を感じ適切な対応ができる人材の育成や、自殺やうつ病に対する理解を深め、自殺予防のために行動できるよう普及啓発を実施し、自殺対策の強化を図る。
12	緑のカーテン設置事業	環境対策課	3,253	「緑のカーテン」を設置するために、本庁、各支所・出張所、学校、地区公民館等の市施設にプランター、苗、支柱、ネット等を配布するとともに、大分市地球環境保全基金を活用して、地域の校区公民館等にプランター等を贈与する。
13	廃食用油回収調査事業	清掃管理課	838	家庭からのごみとして排出されている廃食用油を有価物集団回収の一環として回収し、その排出量や品質などの調査を行う。22年度は、モデルとなる自治会において廃食用油の集団回収を行い、回収量に応じて報償金を支給する。
14	米粉製粉施設整備事業	産業振興課	60,000	市内に米粉製粉施設を導入して製粉コストを下げ、学校給食での利用を促進するとともに市民、加工業者へ安定的に米粉を供給できる体制を整備する。
15	市民農園開設等支援事業	産業振興課	2,000	市民が農業に親しむ機会を増やすことを目的に、農業者などが行う市民農園の開設に対し奨励金を交付する。
16	着地型観光を活用した商品開発事業	観光課	2,000	市内各地に潜在する魅力ある歴史、文化、食、景観等を掘り起こし、現地ツアー等の形でプランニングを行い、「着地型観光」商品として観光資源化し情報発信をする。
17	美しい水辺づくり事業 ～アントレプレナーシップ～	河川課	1,500	平成20年度に整備した、乙津川「水辺の楽校」周辺を市民に親しまれる場所にするため、「自然体験・自然学習を支える仕組みづくり」や「花の植栽」などを行う。

平成22年度新規事業

No	事業名	課名	事業費	事業内容
18	敷戸南住宅建設事業	住宅課	157,991	昭和51年に建設された敷戸南住宅は、耐震基準を満たしていないことから、入居者の安心・安全の確保を目的に建替えを行う。平成22年度は、設計測量のほか、仮設住宅の建設を行う。
19	アスベスト分析事業	建築指導課	1,250	吹き付けアスベストが施行されているおそれがある建築物に対して、所有者が分析調査を行う場合に、費用の10/10、上限250千円を補助する。
20	危険ブロック塀等除却事業	建築指導課	1,050	市道に接しているブロック塀で、ひび割れ、傾き等危険と判断され、所有者がブロック塀を除去する場合に、費用の1/2、上限70千円を補助する。
21	消防・救急無線デジタル化事業	消防局	17,000	アナログ方式の消防・救急無線をデジタル化する。
22	大分都心南北軸整備事業	都市計画課	9,100	都心新南北軸（「駅南シンボルロード」、「駅北駅前広場」、「中央通り」）を整備するにあたり、トータルデザインによるデザインイメージを策定し、修景計画の作成及び詳細設計を行う。
23	新コミュニティ交通（実証実験）事業	都市交通対策課	20,000	公共交通不便地区である竹中、判田、野津原の3地区において、子どもからお年寄りまでの多くの住民が、通学から通勤、通院、買い物等に広く利用できる「新コミュニティ交通」の実現に向けた実証実験を実施する。
24	路線バスICカード導入補助事業	都市交通対策課	35,000	バス事業者が非接触式ICカードシステムを導入するにあたり、全体導入事業費を助成する（国50%、事業者30%、大分県10%、大分市及び別府市10%）
25	幼稚園特別支援等教育活動サポート事業	教育指導課	3,604	特別な教育的支援を必要とする園児が在籍する幼稚園に対して補助教員を配置する。（3名）
26	大分市小中一貫教育推進事業	教育指導課	3,695	小中一貫教育校モデル校及び小中一貫教育推進校の取組みを支援し、その成果を市内全校に還元することにより、各学校や地域の実態に応じた小中一貫教育を推進する。
27	春日町小学校北校舎改築事業	学校施設課	5,550	春日町小学校の北校舎は老朽化が著しく、耐震診断の結果、補強困難と判定されたため改築を行う。
28	鶴崎小学校北校舎改築事業	学校施設課	11,000	鶴崎小学校の北校舎は老朽化が著しく、今後の耐用年数や児童数の推移を総合的に勘案し改築を行う。
29	荷揚町小学校屋内運動場改築事業	学校施設課	54,708	荷揚町小学校の屋内運動場は老朽化が著しく、Is値も低いことから改築を行う。
30	体力向上推進事業	スポーツ・健康教育課	2,400	指導主事及び各学校の教師がコーディネーショントレーニングの研修を受講し、その取組みを体育の授業等に導入することで、長期的な低下傾向にある児童生徒の体力を向上させる。
31	（仮称）大分市スポーツフェスタ	スポーツ・健康教育課	6,885	市民の健康づくりと体力の増進に努めるきっかけとするとともに、世代を超えた交流を推進することを目的として開催する。22年度は第1回大会を9～10月に開催予定。
	合計		812,272	